

第8講 ギリシア史を俯瞰する：文献史料以外のツールを使用すれば（2）
花粉から見たギリシア史（2）

非樹木花粉

Artemisia（ヨモギ）：ステップの植生

寒冷な気温を好む

疎林の場合 40%に達する

Chenopodiceae（アカザ）：ステップの植生

土壌の塩地化や乾燥（特に夏期の極度の乾燥）など極端な環境下で生息

塚田によると亜寒帯乾燥気候帯に生育

（塚田松雄、『古生態学Ⅱ』、昭和42年、189）

Plantago（オオバコ）：ステップの植生

牧畜・牧草地

Gramineae（イネ科）：ステップの植生

穀物型と雑草型

高温化と降雨量の増加

森林伐採・牧草地化（休耕期間中の放牧）

農耕・ステップでも 6.5%

低い場合は家畜による過剰な食害

Centaurea（ヤグルマギク）：ステップの植生

7月の気温が 10 度以上

陽地性

畑や道端に生育

農耕を示す指標として使われる

Mercurialis（ヤマアイ）：農耕

Poterium（ゲンゲ）：地中海性気候

草食獣は嫌う

森林破壊

マキの植生

暑く乾燥した夏期と温暖な冬期

Tubiflorae/Libuliflorae（キク科）：

森林伐採・農耕

Ephedra（マオウ）：ステップの植生

乾燥した砂地を好む

Thalictrum（カラマツソウ）：ステップの植生

低温（7月の平均気温が10.5度以下）
乾燥

Umbelliferae（セリ）：ステップの植生
低温（7月の平均気温が10.5度以下）
乾燥

Caryophyllaceae（ナデシコ）：ステップの植生
低温（7月の平均気温が10.5度以下）
乾燥

Helianthemum（ハンニチバナ）：ステップの植生
低温（7月の平均気温が10.5度以下）
乾燥

Ericaceae（シャクナゲ）：マキの植生
低温・風当たりの強い岩地や酸性土壌を好む
降雨量が増加すると増加

Sanguisorba（ワレモコウ）：マキの植生
森林伐採・放牧
湿潤な気候（海岸に限定）

Rumex（ギシギシ）：人の居住地に成育

Pteridium（シダ）：森林の下生え
森林の中での人間の活動
水田や畦、溝、道端に生育